

頼光つとと秘密の

虚数 シカドク
ポーター

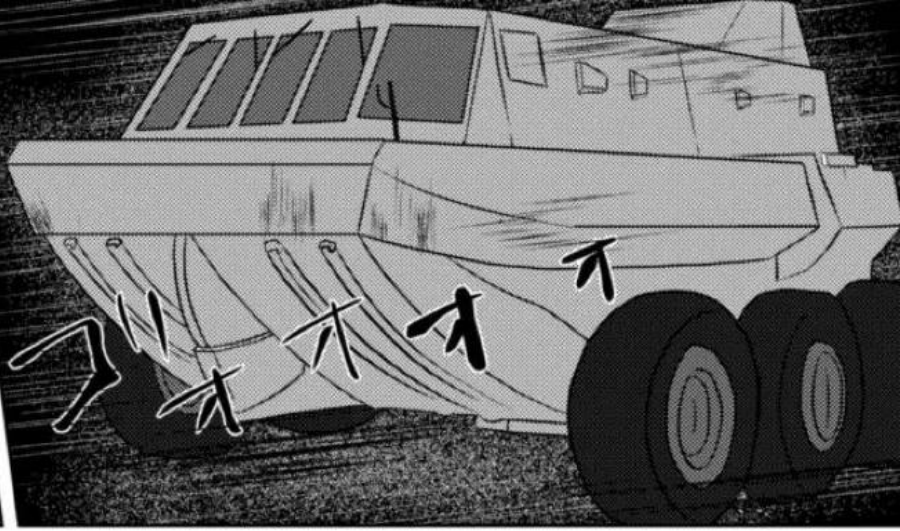
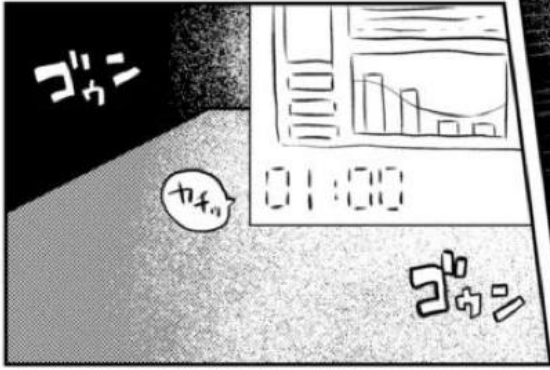
潜航

Fräulein
Fräulein

Fräulein

R18





マスター……

オラ

オラ

オラ



おニヤ
ん、う……
頼光、ママ……

とんツ……



ああ、マスター、
よくぞご無事で



然^{しか}らば、私の
為すべきことは唯一つ



はうツ♡
そ、そんな、寝言で
私を母と……!!



——いつも先陣で戦って
守ってくれた頼光さん



いかがしましたか？
マスター？

それでも

ママ、俺、
がんばったよ



夢の中でなら……

だから……

ふふ、甘えたく
なったのですね



でも、もうここには
いないんだ……

頼光サン、
これも大将の為だ
仕方あるまいよ……

母はマスターを一人
置いて、安寧の地に戻るなど
そんなことは……!!



母のお乳です。
どうぞ♡

頼光ママが……？
いや、そんなはずは——



だから、甘えてもいいんだ……!!



そうだ、これは夢の中なんだ。

ママ……

おっぱい♡



ああ、赤子のようにこんなに
一生懸命吸うなんて……



乳を吸う夢を
見ているのですね。
母がおらず、
不安だったのでですね。



マスターが私の乳を吸って
男性器を膨らませて……？



ですが、この仮初の身を
維持する為には、
マスターの魔力が
必要……即ち



世界を救う重い責を
背負っているとはいえ、
マスターはまだ少年、
私がしっかりお世話を……

マスター、
いい子いい子
です♡





しかし、これも母であれば
受け入れなくては……!!



こんなの、私とても
我慢など……!!



これが、マスターのお味……
いけませんご禁制です!!

ぐまお……



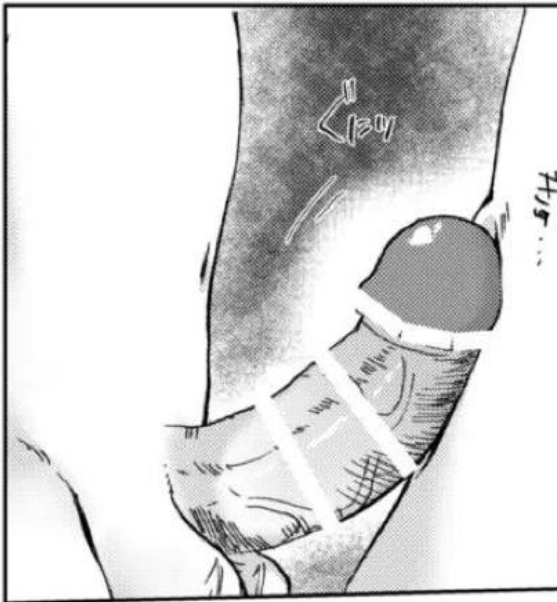
私が息子^{マスター}を癒やし、
鎮めるのです。
母として……!!

ら、頼光ママ……ッ!





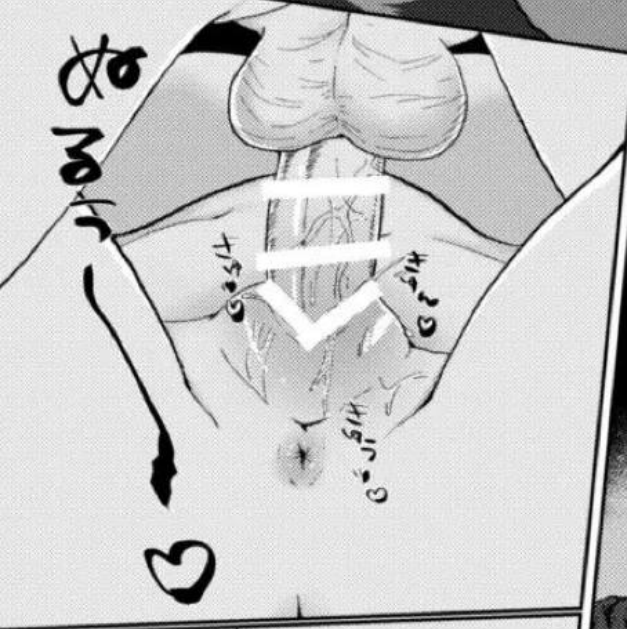






ら、頼光さん……!!
気持ちよくて、
止まんないよ……!!

先程のように、
ま、ママと……!!



ら、頼光、ママ……

はい♡
ママですよ♡





あぁっ♡ マスターっ♡
いけません、それは……ッ
お、奥までッ♡

頼光ママ♡
頼光ママ♡



もう離さない
ですからね♡
母の愛をその身で
受け止めてください♡

マスター♡
マスター♡
母はマスターを
愛しております♡



ふん、やはり乳が
好きなのですわ♡

今度は我慢せずに、
びゅっびゅとなさってください♡

うう、頼光ママ……♡

02:42





マスター、
どうぞこちらへ♡



えっと、カルデアの
召喚手続き無しに、
単独顕現した……？
できるの？



私、あれからずっと考えておりました。
どうすればマスターを守れるのか。

そしてホームズ様の策を拝見して、
私は思い至ったのです。
『敵を欺くにはまず味方から』
ええ、そうです。私がカルデアを介せず
直接お守りすればよいのだと。
影から子を見守る母のように。



勿論、母ですから♪

マスターの御身は
この命にかえてでも
母がお守りしますからね



これは母との約束です。

よろしいですか？
よろしいですね？

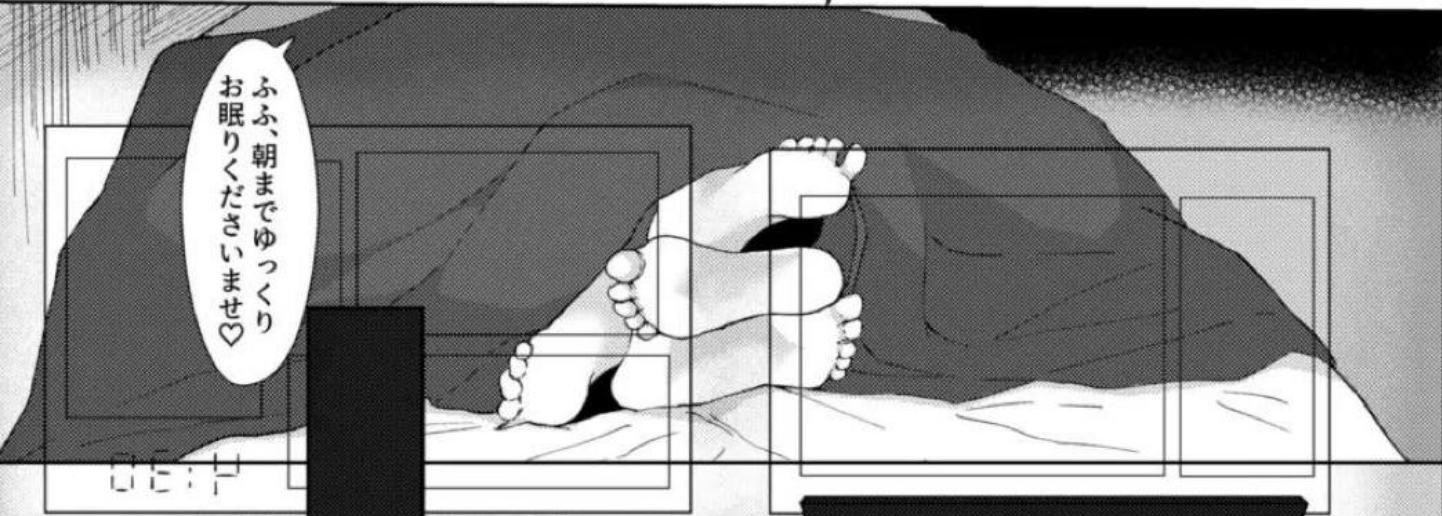
おまじゅ♡



ただ、残念ながら私の存在は些かおぼろげなままでして。

私がマスターの側に居続けるためには、

毎夜マスターの魔力をいただく必要があります♡



ふふ、朝までゆっくりにお眠りくださいませ♡

06:14